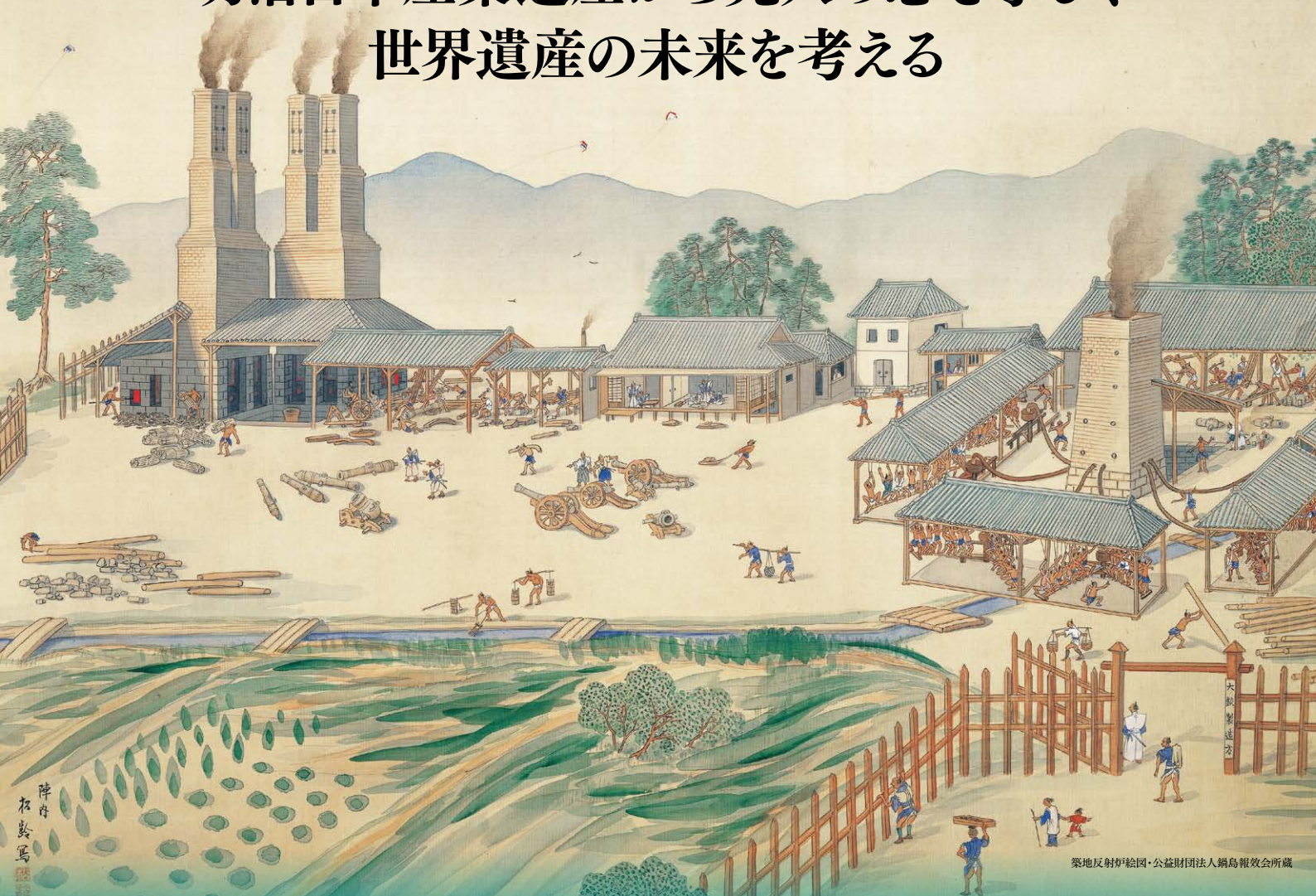


ユネスコ世界遺産高校生会議

明治日本産業遺産から先人の志を学び、
世界遺産の未来を考える



築地反射炉絵図・公益財団法人鍋島報効会所蔵

開催日時 平成30年 8月18日[土]・19日[日]

開催場所 18日 佐賀大学教養教育大講義室
19日 見学：三重津海軍所跡地等

入場無料

主催団体

「地域から考える世界史」プロジェクト
佐賀大学地域学歴史文化研究センター
幕末佐賀研究会

後援(予定)

佐賀県・佐賀県教育委員会・佐賀市・佐賀市教育委員会・ユネスコ国内委員会
佐賀新聞社・西日本新聞社・NHK佐賀放送局

協力

(公財)上廣倫理財団

研究発表校

- 佐賀県立佐賀工業高等学校「多布施公儀石火矢鑄立所」
- 長崎県立長崎東高等学校「軍艦島の光と影」
- 福岡県立糸島高等学校「生きている世界遺産」
- 福岡大学附属大濠高等学校「三池の栄光とその問題点」
- 山口県立萩高等学校「萩の世界遺産」

実行委員会

委員長 藤村 泰夫 副委員長 堤 敏浩・青木 歳幸
委員 磯部 賢治・伊藤 昭弘・岩下 哲典・鬼嶋 淳・権藤 博文・相良 隆弘・多仁 照廣
平川 秀樹・藤生 京子・松井 克行・吉岡 誠也

●日程

- 12:30～ 開会行事
- 12:50～ 高校生による研究発表
- 14:40～ 基調講演
中村俊介氏(朝日新聞西部本社編集委員)
- 15:50～ 休憩
- 16:00～ シンポジウム
「世界遺産の保全と高校生の役割」
パネリスト：参加校生徒代表・中村俊介・藤生京子・司会・岩下哲典
- 16:50～ 閉会行事

18日

エクスカーション(三重津海軍所跡地・維新博ほか)

19日
関係者のみ